

黒石市環境基本計画策定のための 市民アンケート集計結果

平成 25 年 1 月
黒石市 総務部市民環境課

目 次

1. 市民アンケート調査の概要

- (1) 調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・資-12
- (2) 調査方法・回収状況・・・・・・・・・・資-12
- (3) 回答者内訳・・・・・・・・・・・・・・・・資-12

2. 集計結果

- 問 1. あなた自身のことについてお尋ねします・・・・・・・・資-13
- 問 2. あなたの住んでいる地域の環境についてお尋ねします ・・資-15
- 問 3. あなたは、日ごろからごみ問題を意識していますか・・・・・・・・資-17
- 問 4. あなたは、ごみの減量化のために取り組んでいることがありますか・・・・・・・・資-17
- 問 5. あなたは、環境保全について、どのような対策をしていますか・・・・・・・・資-18
- 問 6. あなたは、環境保全について、どのようなことが問題・重要であると考えますか・・・資-18
- 問 7. あなたは、地球温暖化防止のために取り組んでいることがありますか ・・・・資-19
- 問 8. あなたの身の回りで起こっていると感じる環境問題はどれですか・・・・・・・・資-19
- 問 9. 石油や原子力以外にどのエネルギーを開発していくべきと考えますか ・・・・資-20
- 問10. 東日本大震災による福島第1原子力発電所の事故により、放射能汚染が発生しましたが、
どのように感じましたか・・・・・・・・・・資-21
- 問11. あなたは、東日本大震災を通して、今後の原子力政策についてどうお考えですか・・・資-22
- 問12. 今後黒石市が優先して取り組むべき環境政策はどれですか・・・・・・資-23

1. 市民アンケート調査の概要

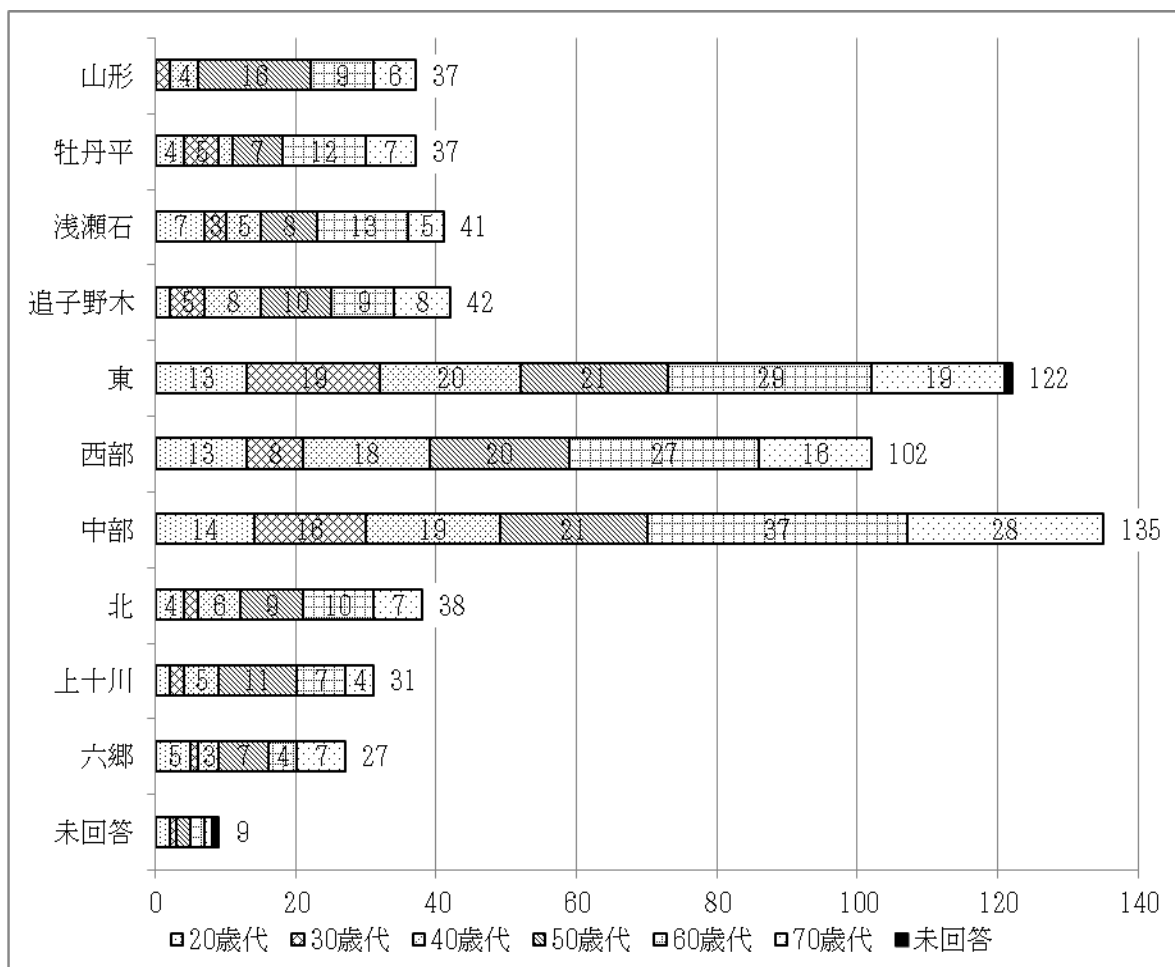
(1) 調査の目的

本調査は、新たな「黒石市環境基本計画」の策定にあたって、市民の意見を広く把握し、計画の施策の方向を位置づける基礎資料として反映させることを目的とする。

(2) 調査方法・回収状況

調査対象(配布数)	20 歳から 70 歳代の市民 1500 人（住民基本台帳より無作為抽出）
調査期間	平成 24 年 11 月 1 日～平成 24 年 11 月 15 日
配布・回収方法	郵送配布・郵送回収
回収結果	回収票 621 票（回収率 41.4%）

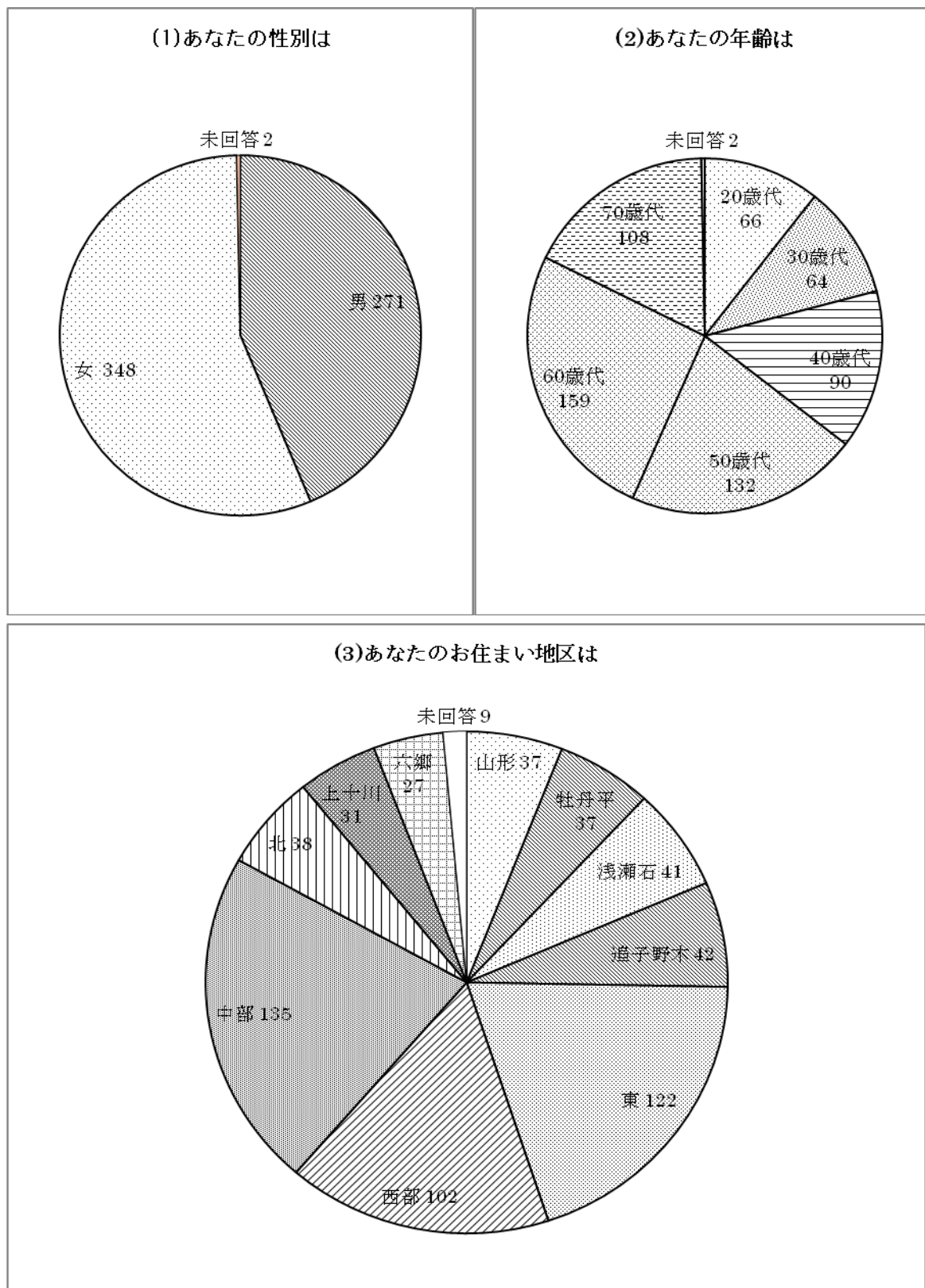
(3) 回答者内訳



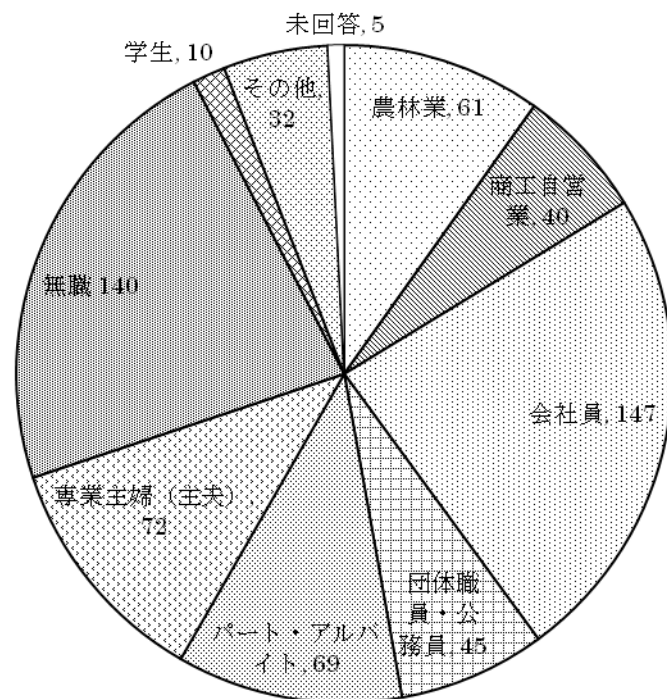
2. 集計結果

問 1. あなた自身のことについてお尋ねします。

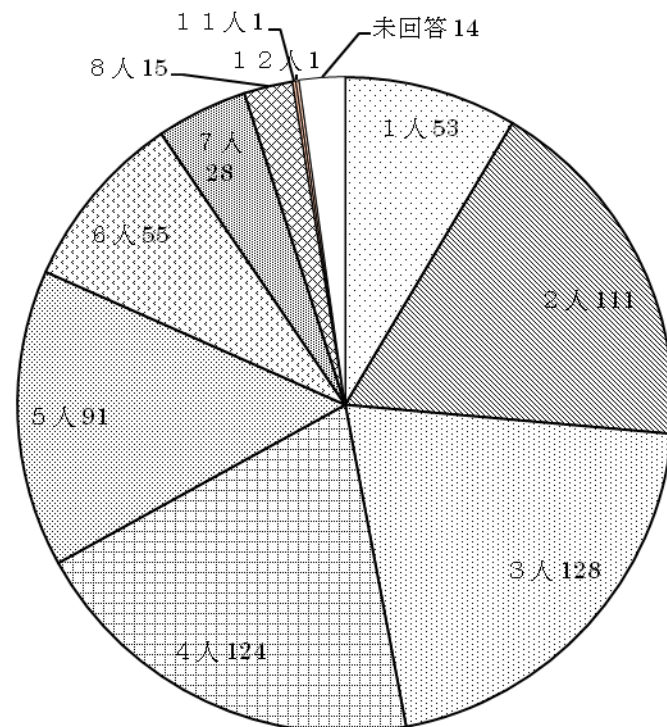
- ・回答者の性別は「男性」が 43%、「女性」が 56%と女性の割合が若干高く、年齢別にみると 50 歳以上が比較的多い。
- ・職業別にみると、「会社員」が 23.7%と最も多く、続いて「無職」が 22.5%、「専業主婦」が 11.6% となっている。



(4)あなたの仕事はなんですか

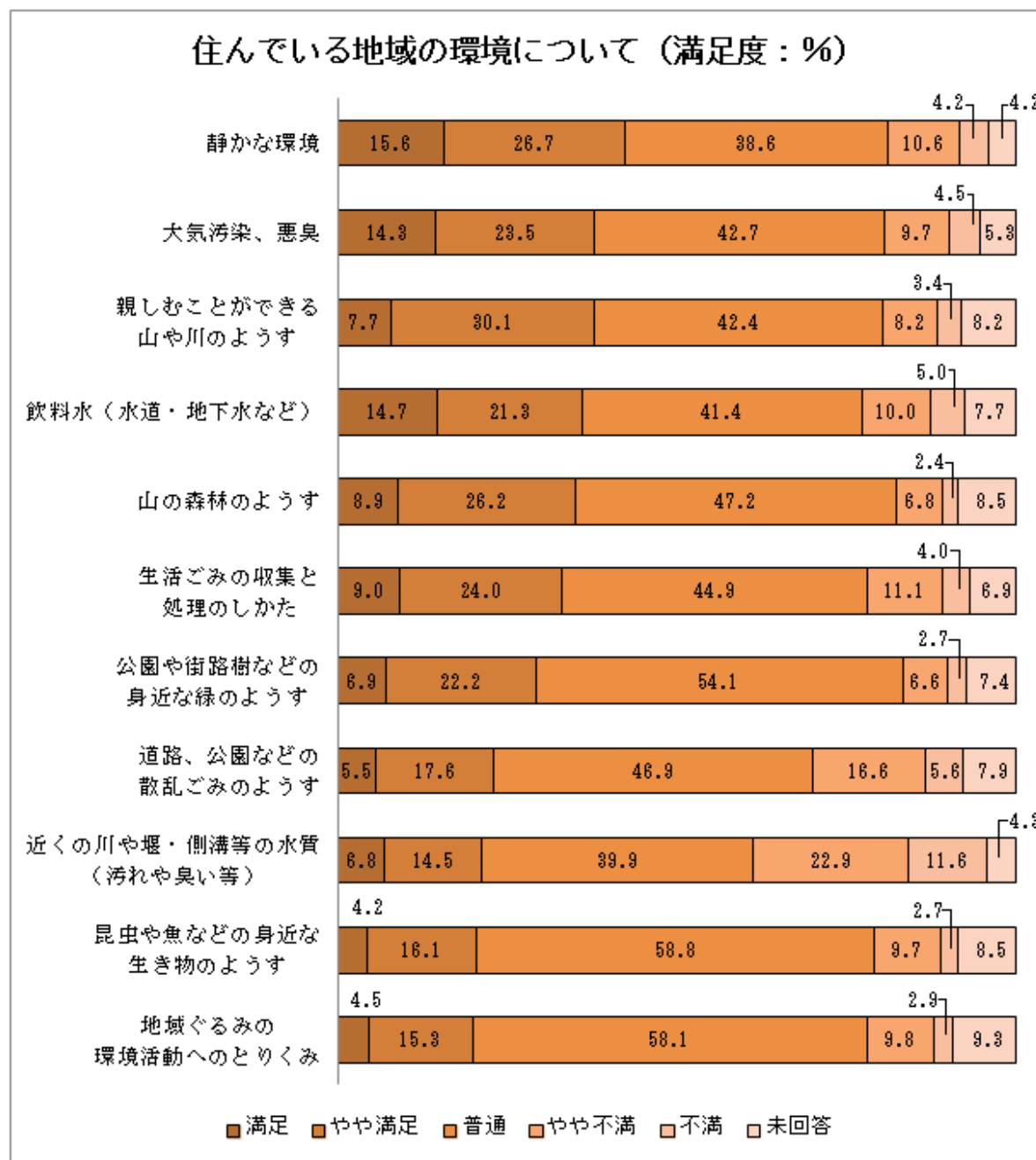


(5)あなたの家族は何人ですか

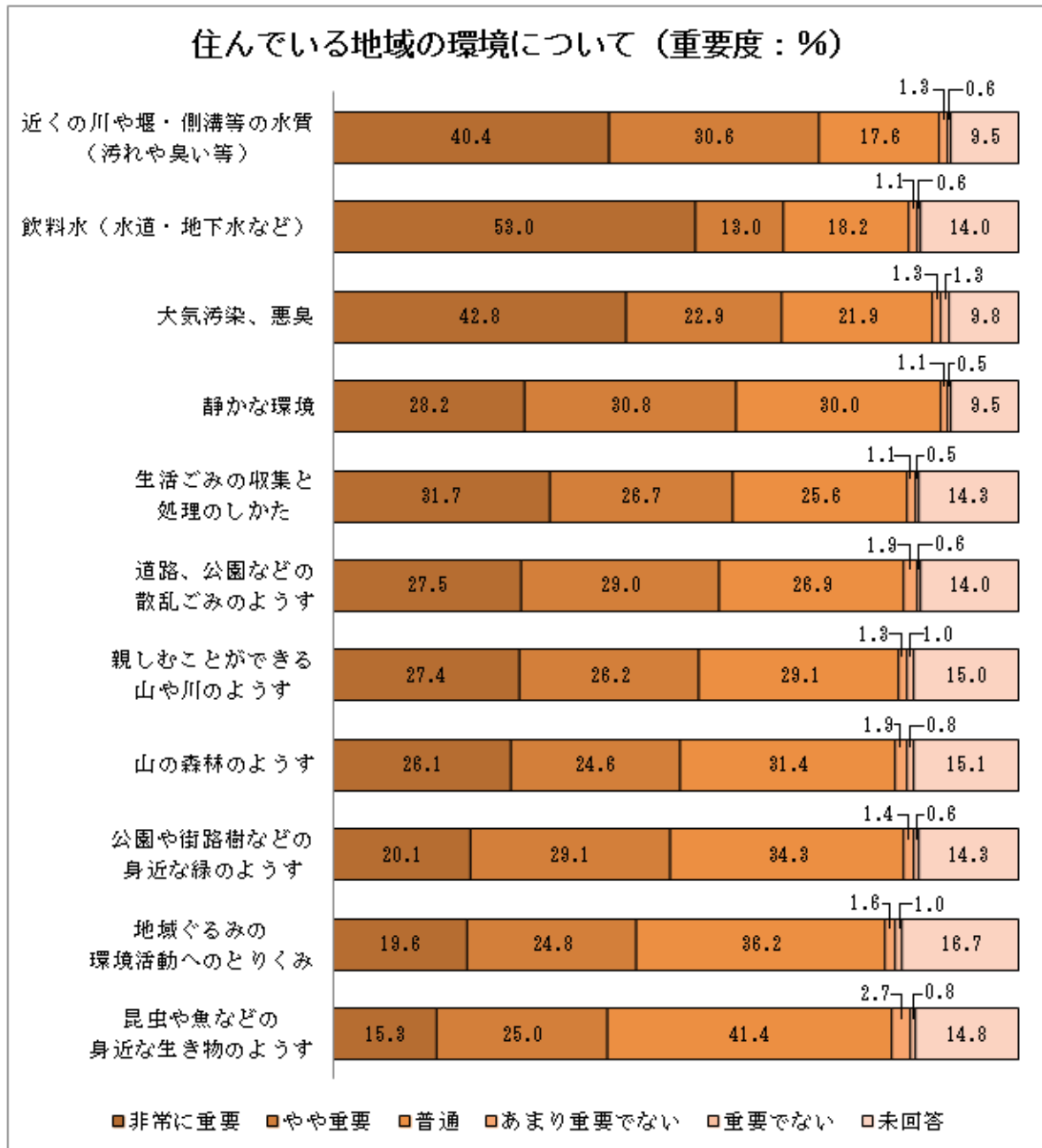


問 2. あなたの住んでいる地域の環境についてお尋ねします。

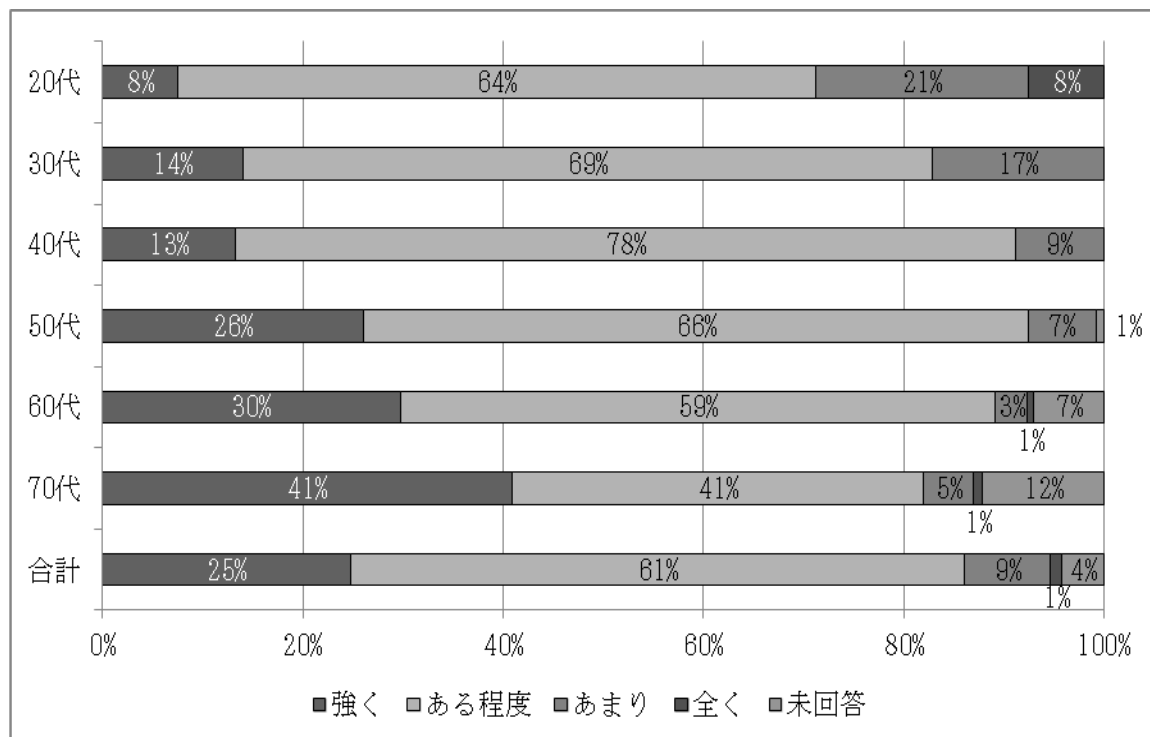
・住んでいる環境について「満足度」が高いのは「静かな環境」、「大気汚染、悪臭」、「親しむことができる山や川のようなす」の順となっており、「満足度」が低く不満を感じているのは「近くの川や堰、側溝等の水質（汚れや臭い等）」、「道路、公園などの散乱ごみのようす」となっている。



- ・飲用水は平成 24 年の藻の大量発生による水質悪化により、重要性がましたものと思われる。
- ・「重要度」が高いのは、「近くの川や堰・側溝等の水質（汚れやにおい等）」、「飲料水」、「大気汚染・悪臭」、となっており、生活に関わる項目が重要視されている。
- ・特に「近くの川や堰・側溝等の水質（汚れやにおい等）」の「満足度」の「やや不満」、「不満」が高くなっていることと、「重要度」の「非常に重要」と「やや重要」と考える市民が 71%いる。このことから、今後の環境政策の課題の一つととらえる必要がある。

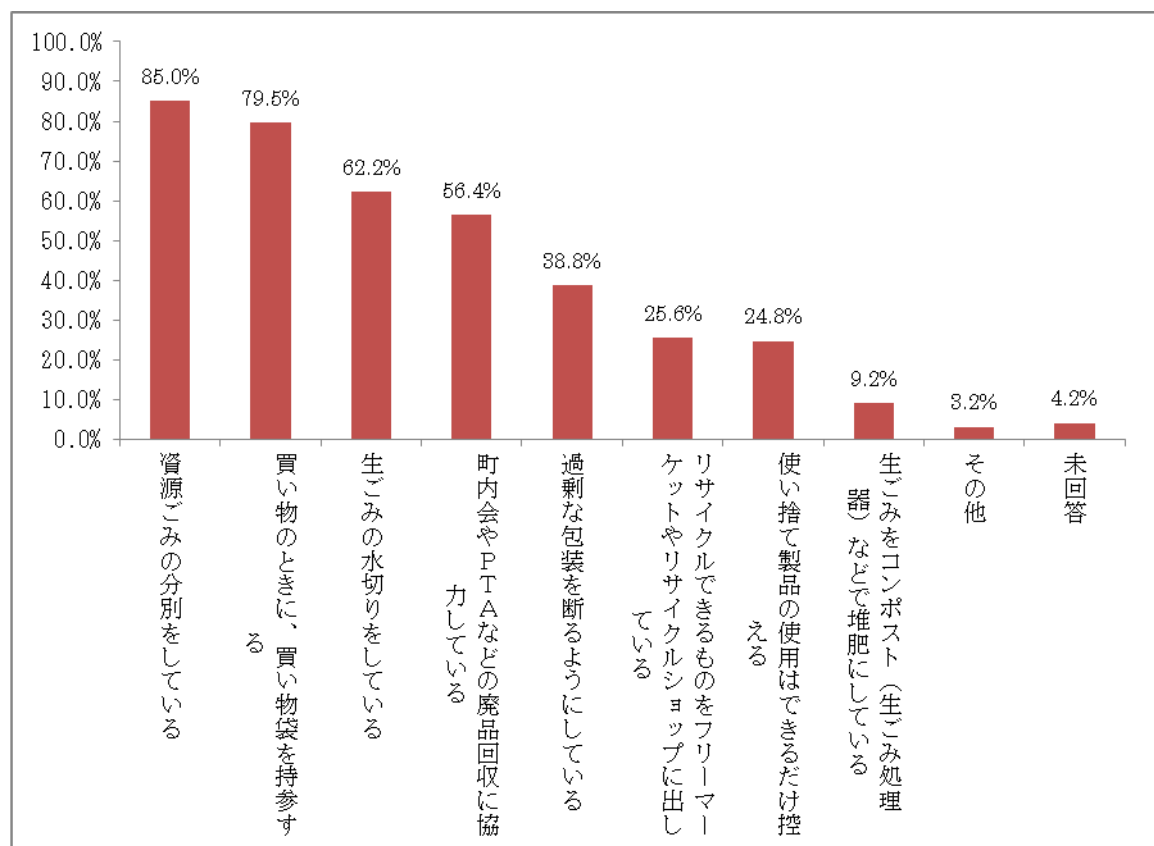


問3. あなたは、日ごろからゴミ問題を意識していますか。



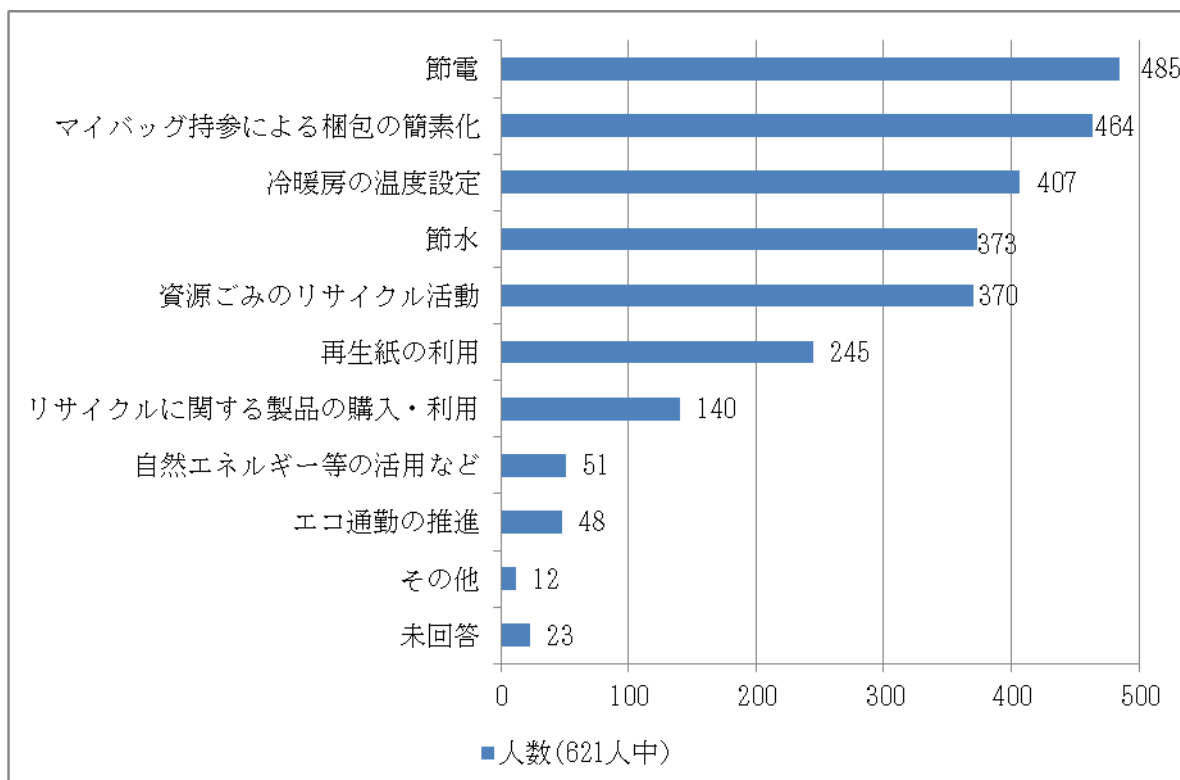
問4. あなたは、ごみの減量化のために取り組んでいることがありますか。当てはまるものに○をつけてください。(その他は別紙参照)

- ・資源ごみの分別やレジ袋の持参がだいぶ定着しているという結果が得られた。
- ・レジ袋は多くの店が有料化を行っている為、買い物袋を持参する人が多くなっていると思われる。

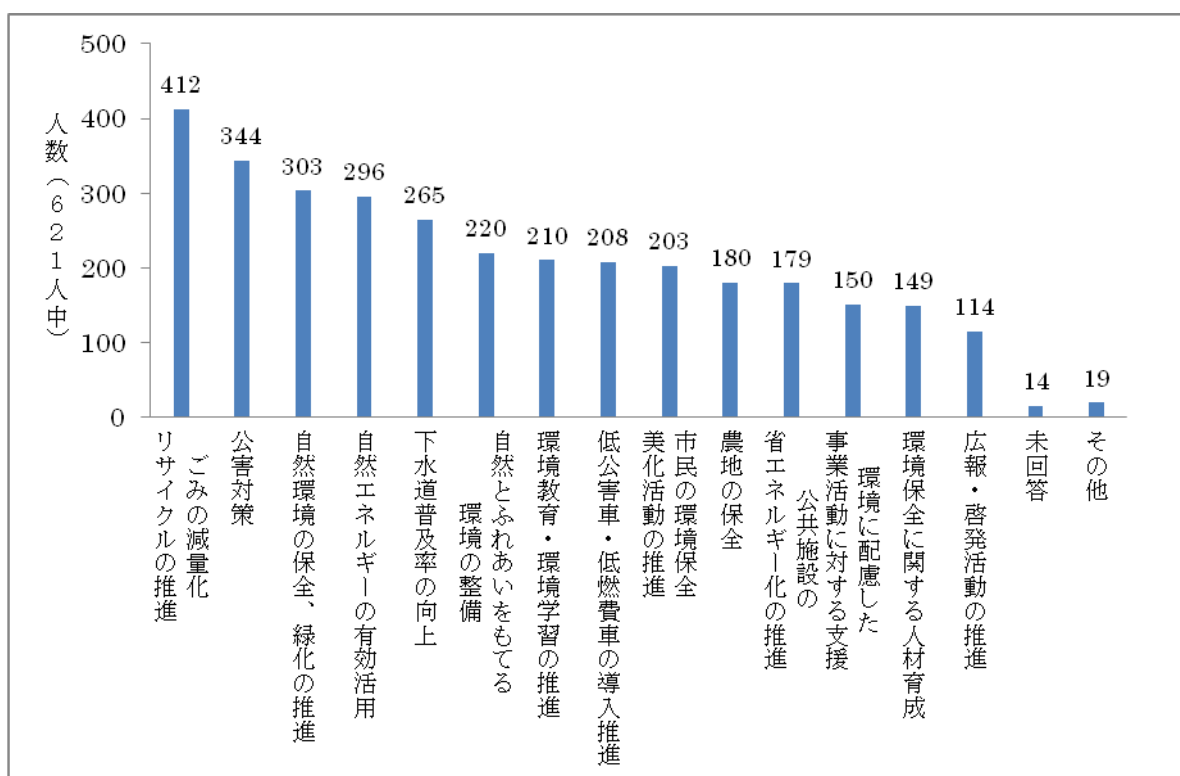


問5. あなたは、環境保全について、どのような対策をしていますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。（その他は別紙参照）

- ・環境保全に対する市民意識は高いが、資源ごみのリサイクル活動等の啓蒙を更に推進する必要がある。

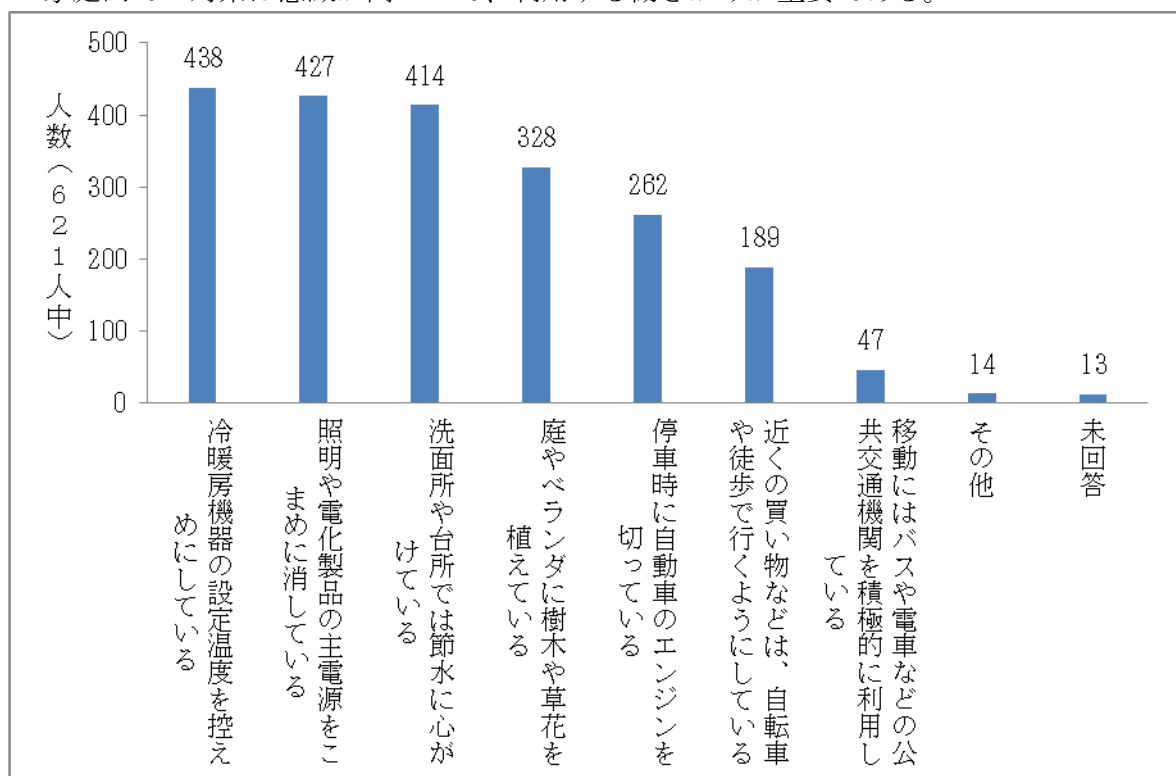


問6. あなたは、環境保全について、どのようなことが問題・重要であると考えますか。当てはまるもの全てに○をしてください。（その他は別紙参照）



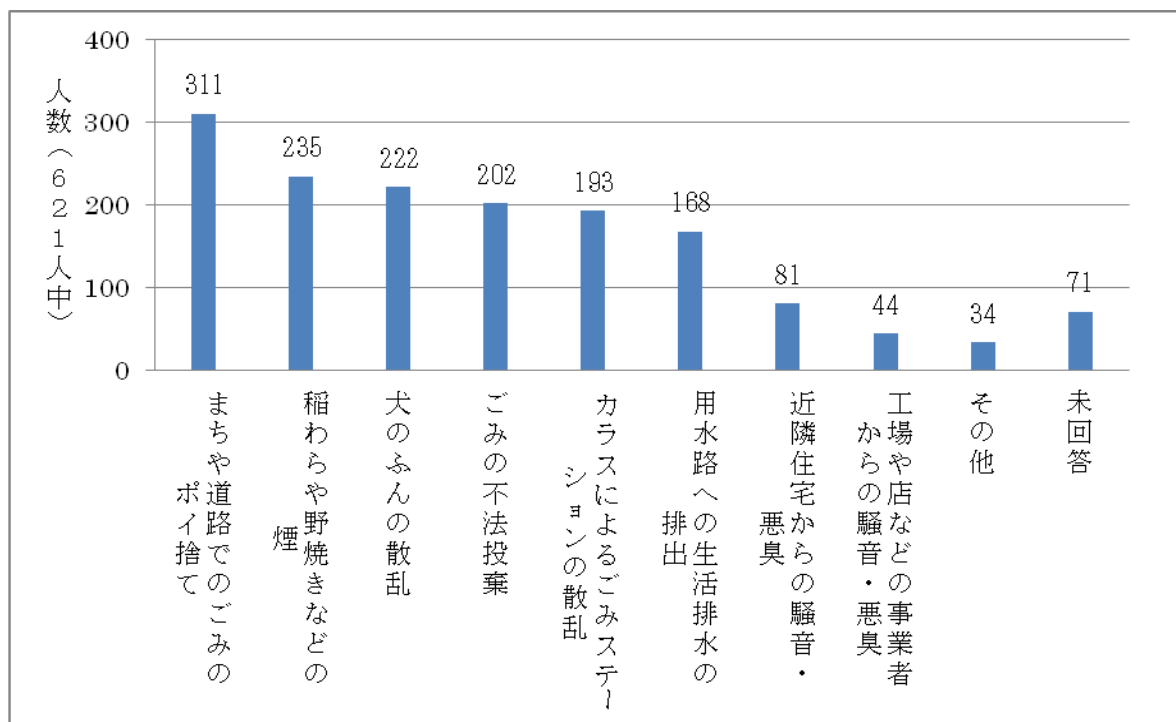
問7. あなたは、地球温暖化防止のために取り組んでいることがありますか。当てはまるもの全てに○をしてください。（その他は別紙参照）

・家庭内での対策は意識が高いので、利用する働きかけが重要である。



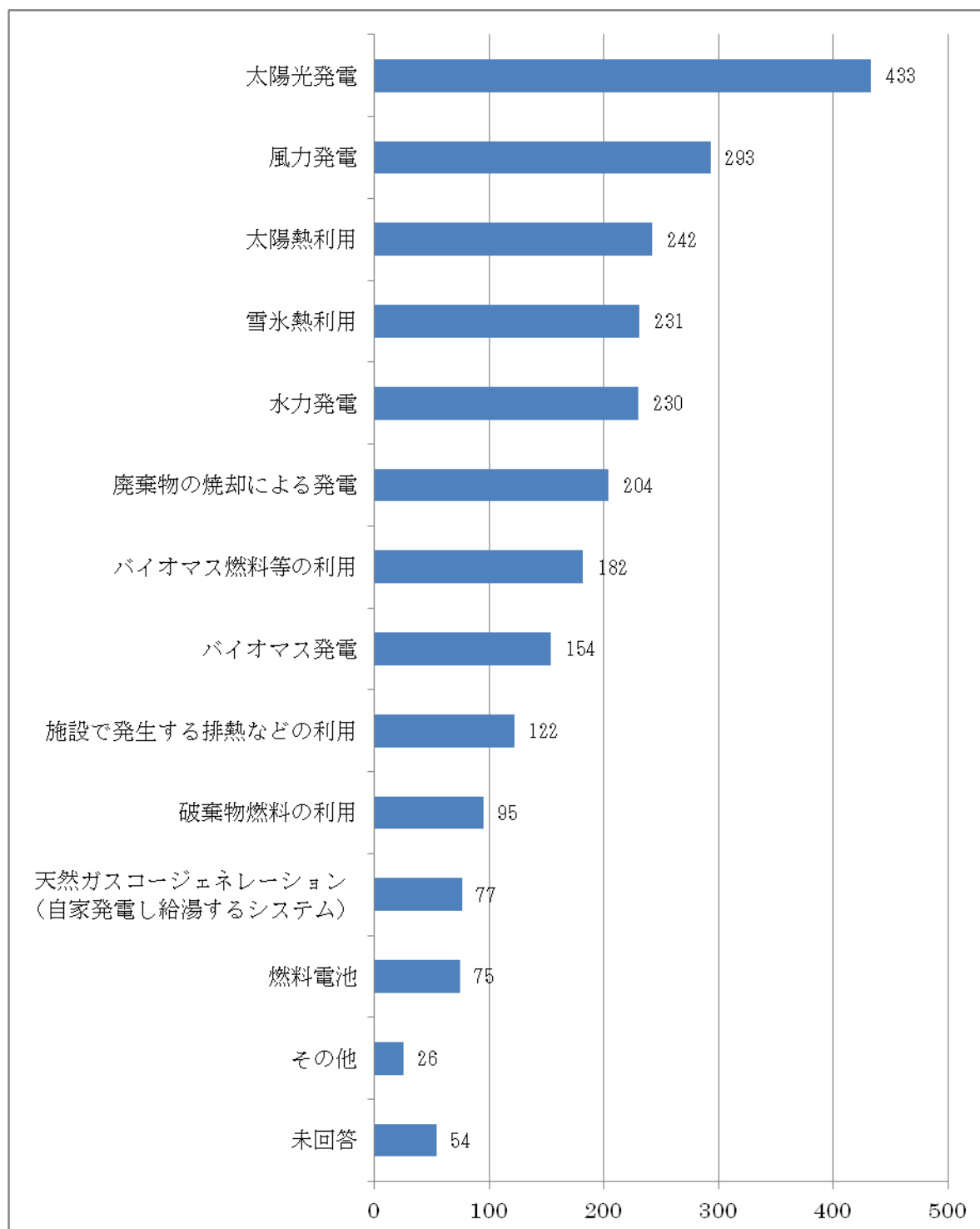
問8. あなたの身の回りで起こっていると感じる環境問題はどれですか。当てはまるもの全てに○をしてください。（その他は別紙参照）

- ・「まちや道路でのごみのポイ捨て」が多いが、販売機が設置されていてもゴミ箱が設置されていない所が見受けられる。
- ・窓口や電話でも「稲わらや野焼き等の煙」、「犬のふんの散乱」の苦情が多数ある。
- ・上位意見のほとんどは、市民のモラルに関するもので占められている。



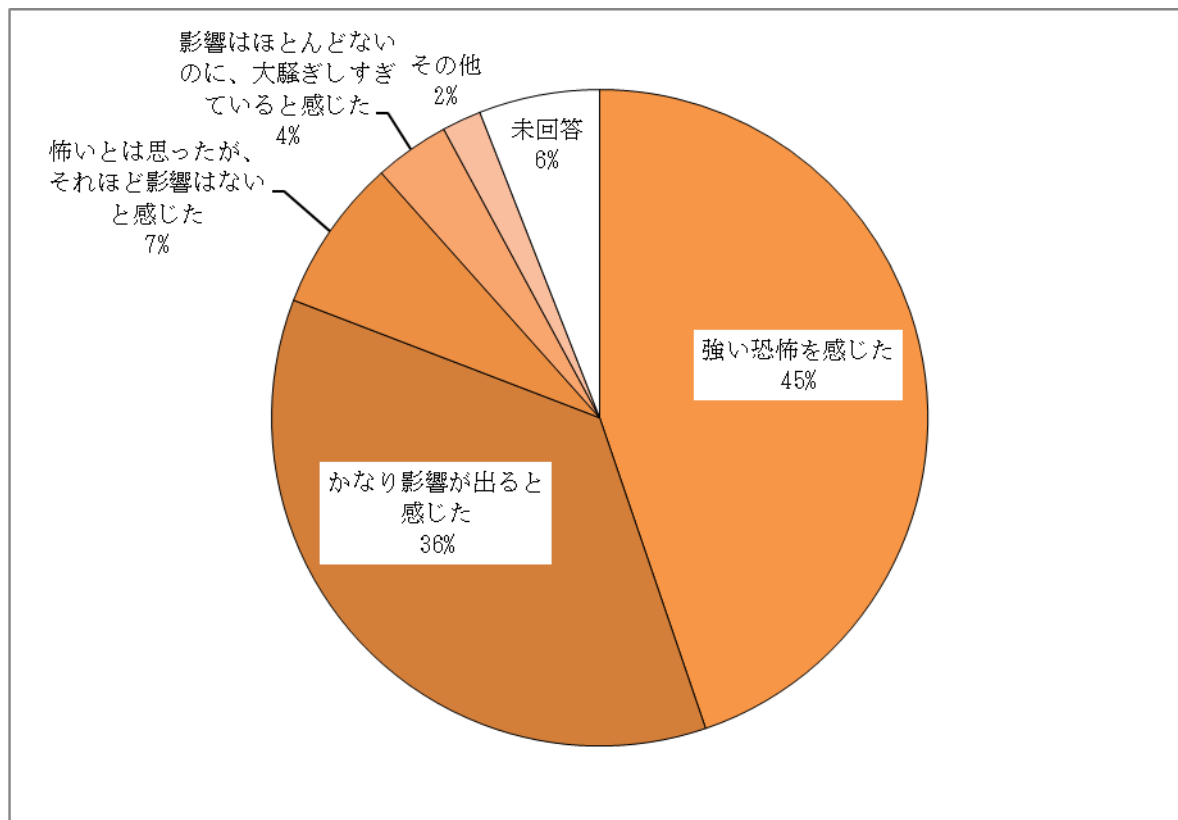
**問9. 石油や原子力以外にどのエネルギーを開発していくべきと考えますか。
あてはまるもの全てに○をしてください。（その他は別紙参照）**

- ・太陽光発電、風力発電、太陽熱利用の順番となっており、自然の力を利用した発電を望んでいる意見が多数を占めている。
- ・近年、大雪のためか、雪氷熱利用も多かった。
- ・水資源にも恵まれているという事から水力発電も多かった。

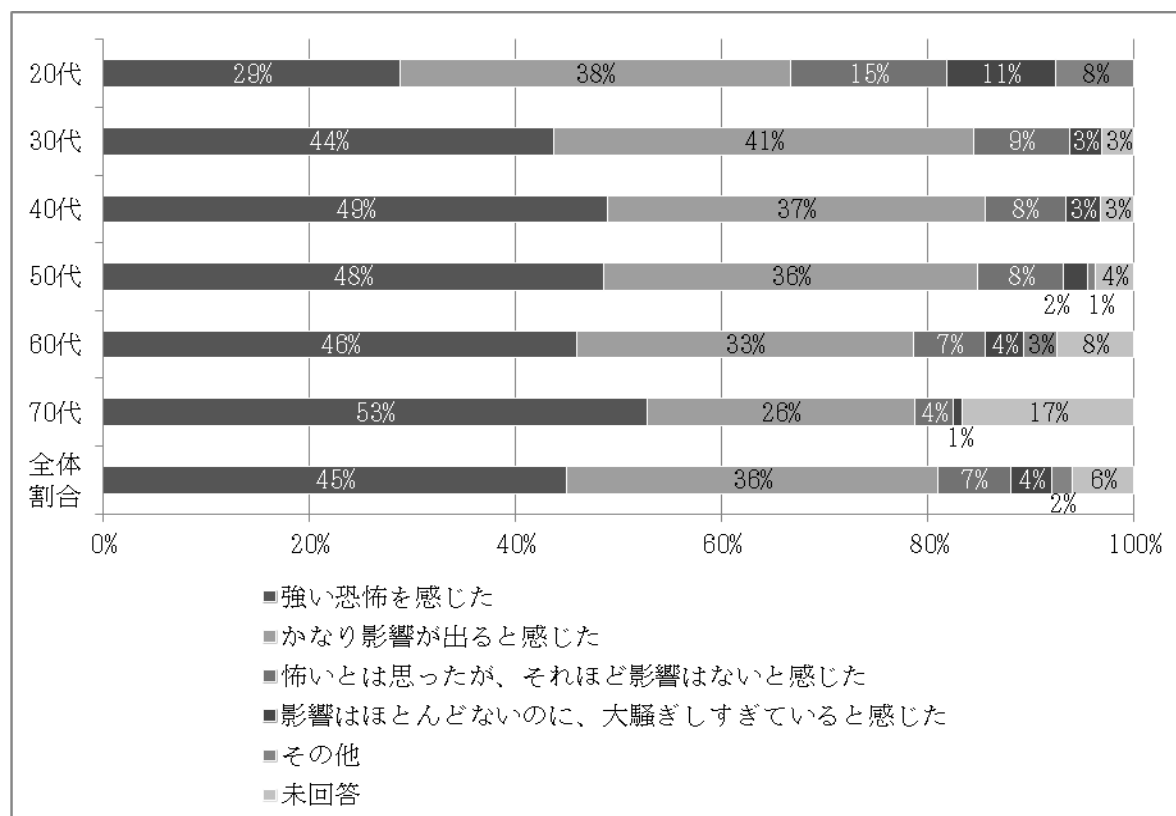


問10. 東日本大震災による福島第1原子力発電所の事故により、放射能汚染が発生しましたが、どのように感じましたか。（その他は別紙参照）

- ・ 81%の市民が「強い恐怖」と「かなり影響」を感じていたことがわかる。
- ・ 11%の市民はマスコミによる報道に扇動的と感じていた。

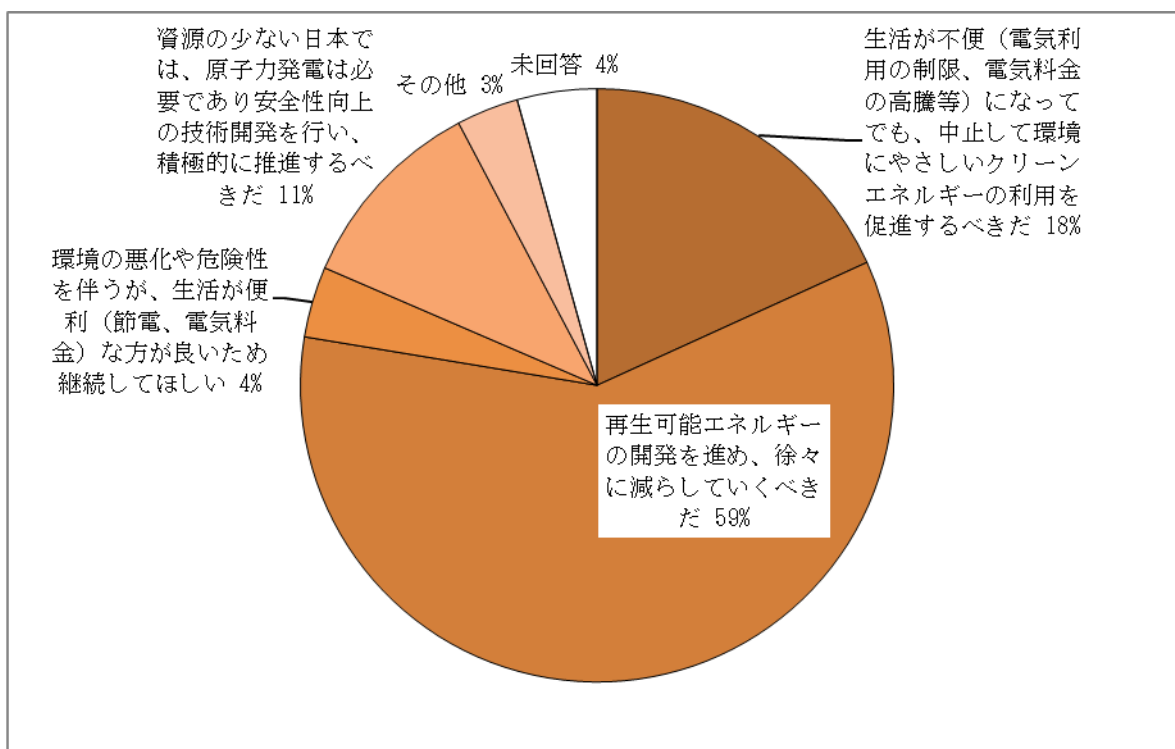


年代別集計結果

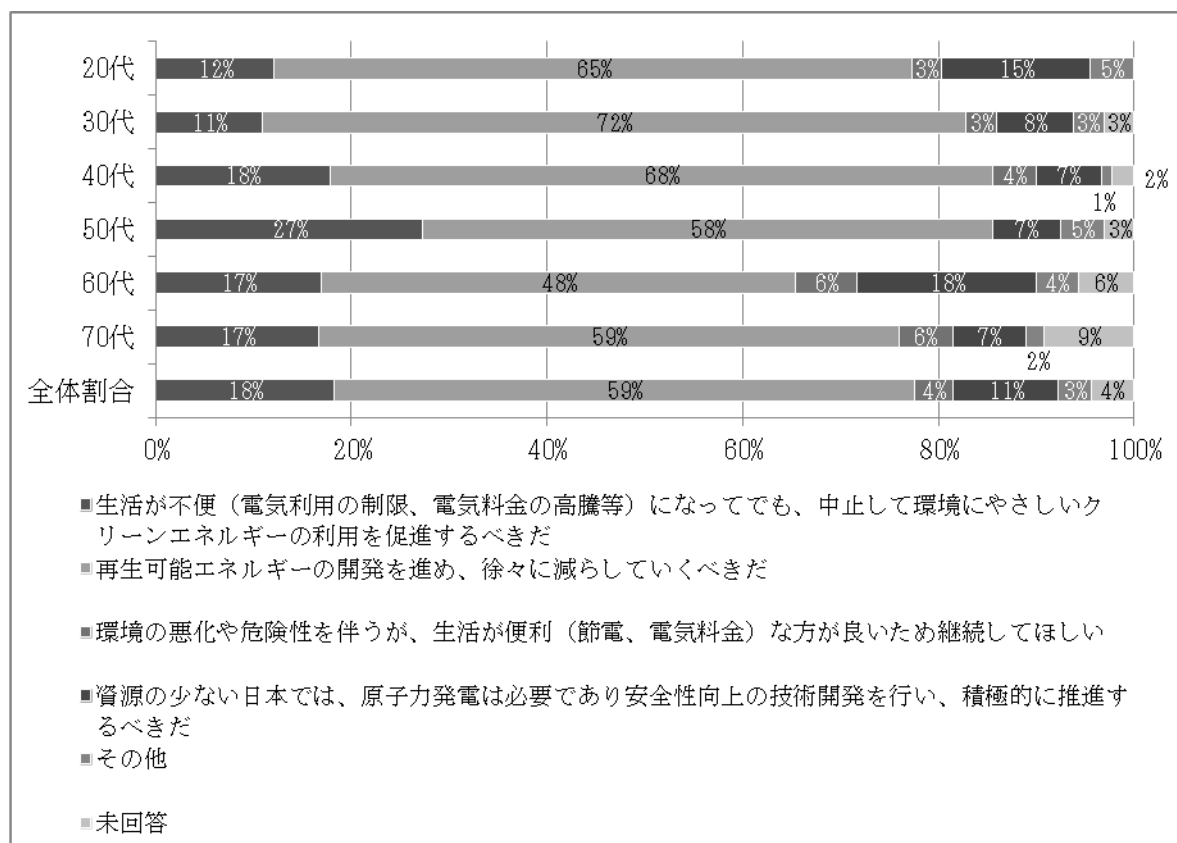


問11. あなたは、東日本大震災を通して、今後の原子力政策についてどう考えですか。（その他は別紙参照）

- ・前問で8割の市民が「恐怖・影響」を感じているが、直ちに原子力発電を中止すべきという意見は18.2%にとどまっている。
- ・原子力発電の問題は感じつつも、生活に直ちに影響を及ぼすことを望んではいない。



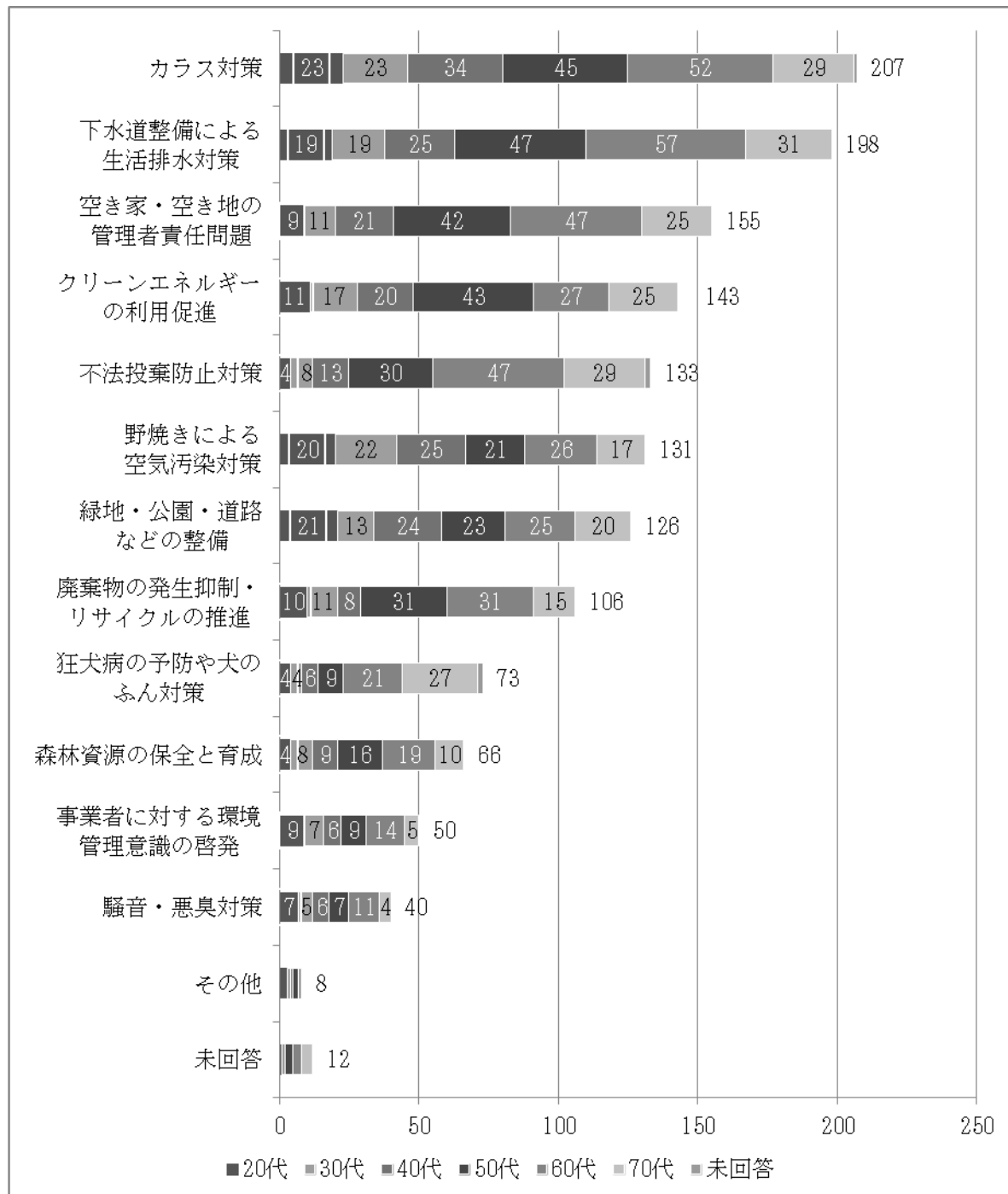
年代別集計結果



問12. 今後、黒石市が優先して取り組むべき環境政策はどれですか。

(複数回答・その他は別紙参照)

- ・ 20 代、30 代、40 代は身近な環境に集中している。
- ・ 50 代、60 代、70 代は偏りが少なく、全体的に望んでいる様子である。
- ・ 年配の人ほど、不法投棄防止対策に関心が高くなっている。



黒石市総務部市民環境課

〒036-0396 黒石市大字市ノ町 1 1 番地 1 号

代表電話：0172-52-2111

F A X：0172-52-2405

電子メールアドレス kuro-kankyo@city.kuroishi.aomori.jp